

日本拳法第37回東日本大学選手権大会



大会結果

日時：2026（令和8）年10月4日（日）10時開会

会場：慶應義塾大学日吉キャンパス 日吉記念館

主催：東日本学生拳法連盟 後援：（一社）日本拳法競技連盟・（一社）日本拳法連盟



男子の部

優勝

明治大学

11連覇

準優勝

中央大学

第三位

慶應義塾大学

【個人賞】

最優秀選手賞

土屋 泰生 三段（明治大学）

技能賞

森若 七星 三段（中央大学）

敢闘賞

木戸 拓磨 二段（慶應義塾大学）



←男子の決勝戦は、今年も明治 vs 中央。明治大学が4勝2敗1分で勝利し、11連覇を達成した。最優秀選手賞は、明治・土屋泰生が受賞。



→三位決定戦も、昨年と同じく青学 vs 慶應。慶應が勝利し、学連委員長も務める慶應・木戸（写真右）が敢闘賞に。

女子の部



←女子の部の決勝戦、國士館・田村真澄（写真左）が先鋒勝利で勢いを付け、優勝に貢献。最優秀選手賞。

優勝

國士館大学 A

準優勝

早稲田大学 A

第三位

青山学院大学 A

【個人賞】

最優秀選手賞

田村 真澄 二段（國士館大学 A）

技能賞

星野 奈穂 三段（早稲田大学 A）

敢闘賞

妹尾 京春 二段（青山学院大学 A）

→青学同士となった三位決定戦は、青学 A の妹尾（写真上）が敢闘賞を獲得。



形の部

一人形（火流の形）

優勝

岩崎 将吾 初段（日本大学）

準優勝

眞木 緑 初段（青山学院大学）

第三位

佐々木 歩里 初段（青山学院大学）

二人形（水煙の形）

優勝

渡邊 壮太・関 駿吾 組（青山学院大学）

準優勝

佐々木 柚奈・杉山 亜希 組（國士館大学）

第三位

砂川 晃大・保泉 孝介 組（明治大学）

→一人形は、日本大学・岩崎が優勝。日本大学の形の優勝は10年ぶり。
↓二人形は、昨年三位に甘んじた青学2人組が優勝を果たした。

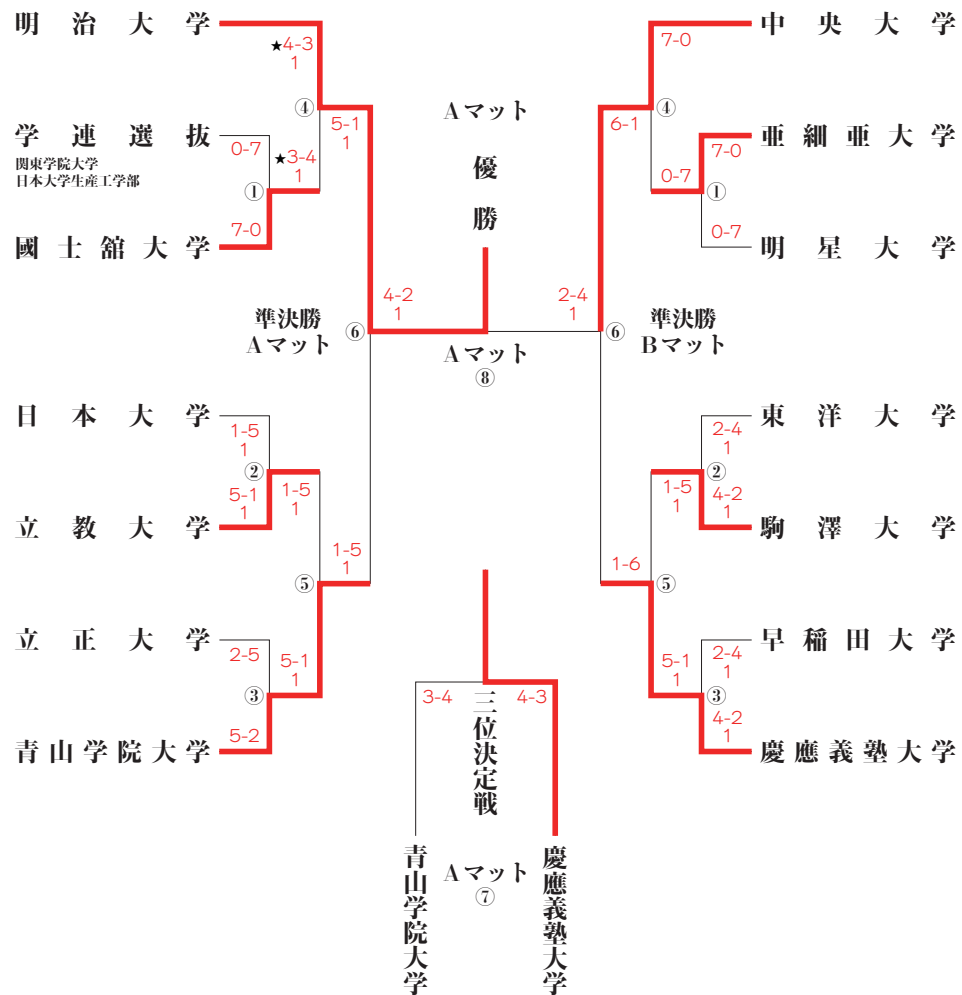


男子の部 7人制対試合 3分間3本勝負

【スコアの見方】
勝者数－負者数
引分者数
★は代表者戦を含む

(Aマット)

(Bマット)



女子の部 3人制対試合 3分間3本勝負

【スコアの見方】
勝者数－負者数
引分者数

(Aマット)

(Bマット)

